

臓器移植に関する意識調査 (グリーンリボンアンケート調査)

この度、県民を対象に臓器移植に関する意識調査を実施しました。

調査概要

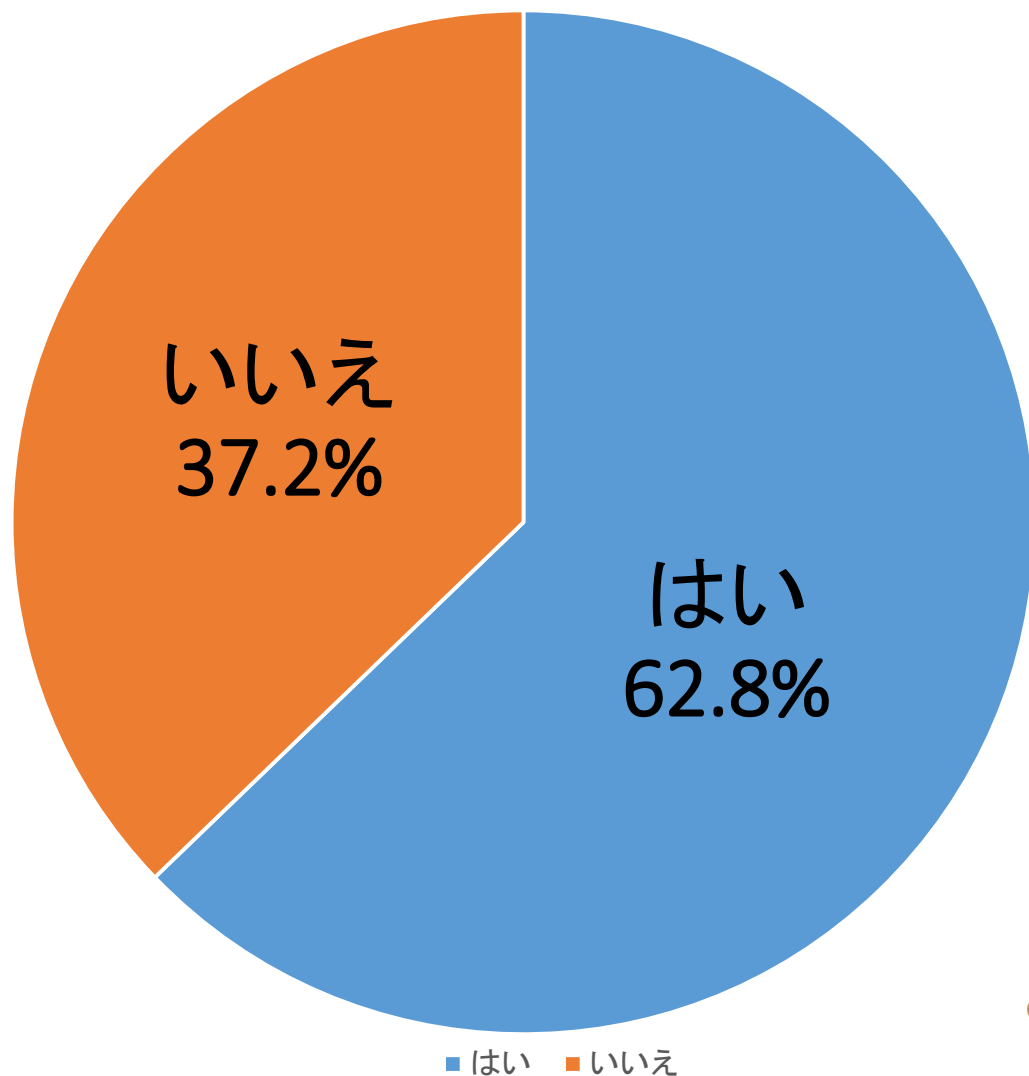
- 1.調査目的 臓器移植に関する県民の意識を把握し、今後の普及啓発事業の参考とする
- 2.調査対象 県内在住の15歳～70歳までの男女300人(実際の調査は312人)
- 3.調査時期 令和2年5月25日(月)～5月27日(水)
- 4.調査方法 インターネット調査



広げよう、
臓器移植普及の輪を！

**グリーンリボン
おきなわ**

問1.臓器移植について関心がありますか？
(n=312)

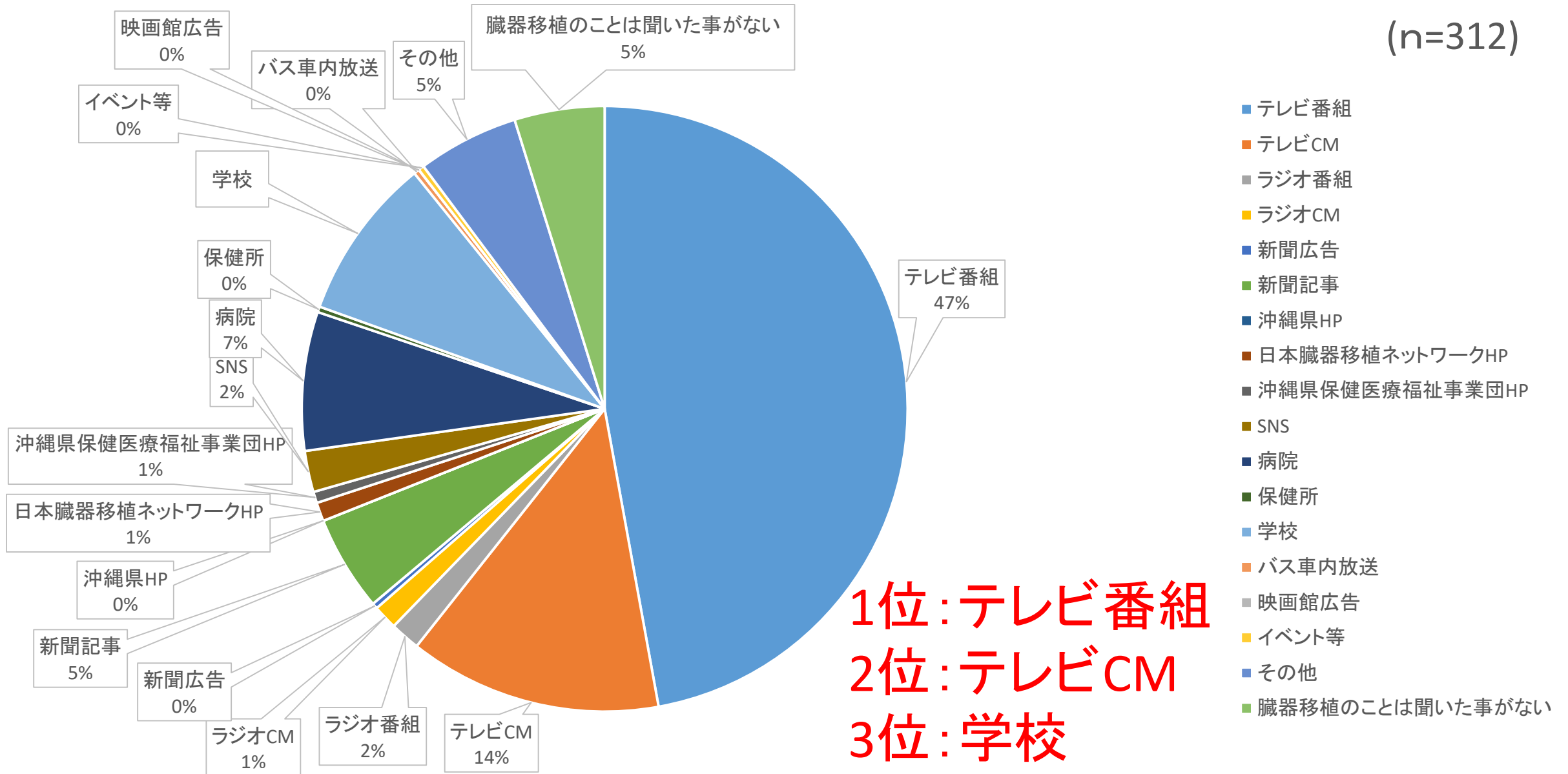


平成29年度
内閣府による世論調査
はい 56.4%
いいえ 43.6%

・全国と比較すると沖縄県民の関心は6.4%も高いことが分かった。

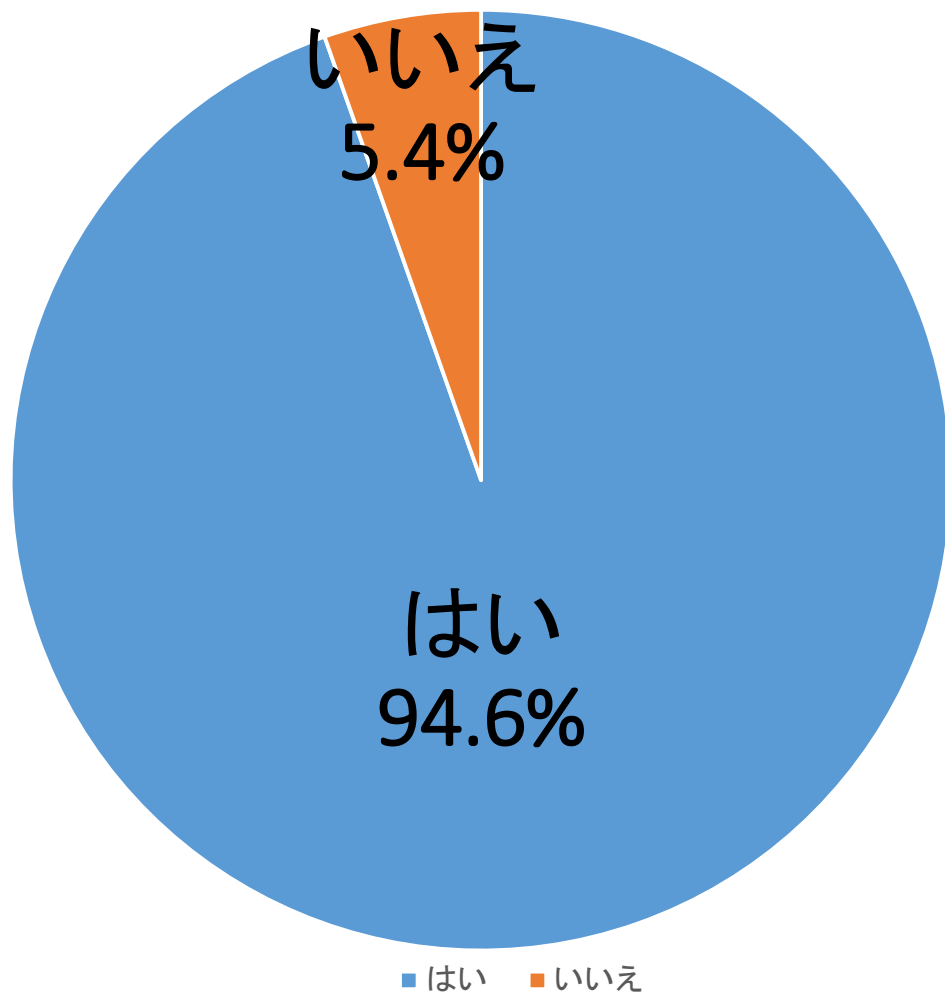


問2.臓器移植のことを何で知りましたか？ (n=312)



問3.臓器移植について意思表示ができることを 知っていますか？

(n=312)

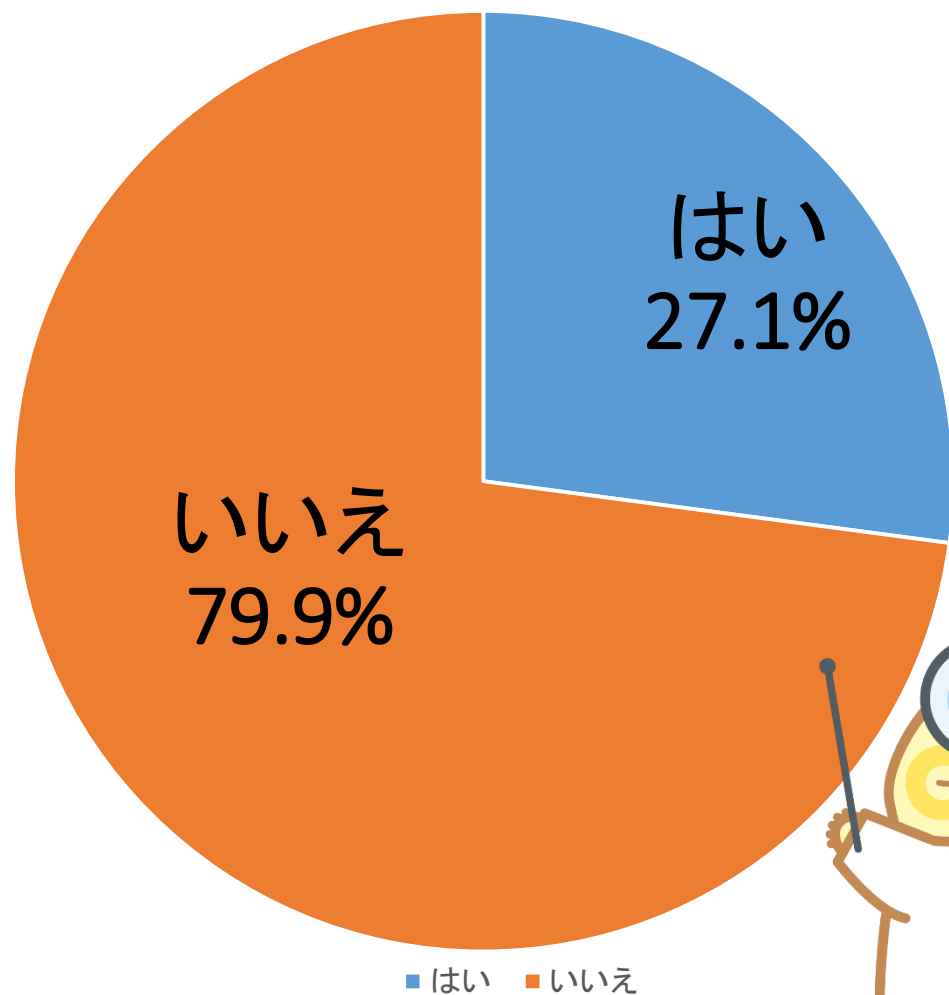


・意思表示ができることを知っているのは9割以上！！
では、実際に記入しているのか？



問4.臓器提供をする・しないといった意思を
記入していますか？

(n=295)

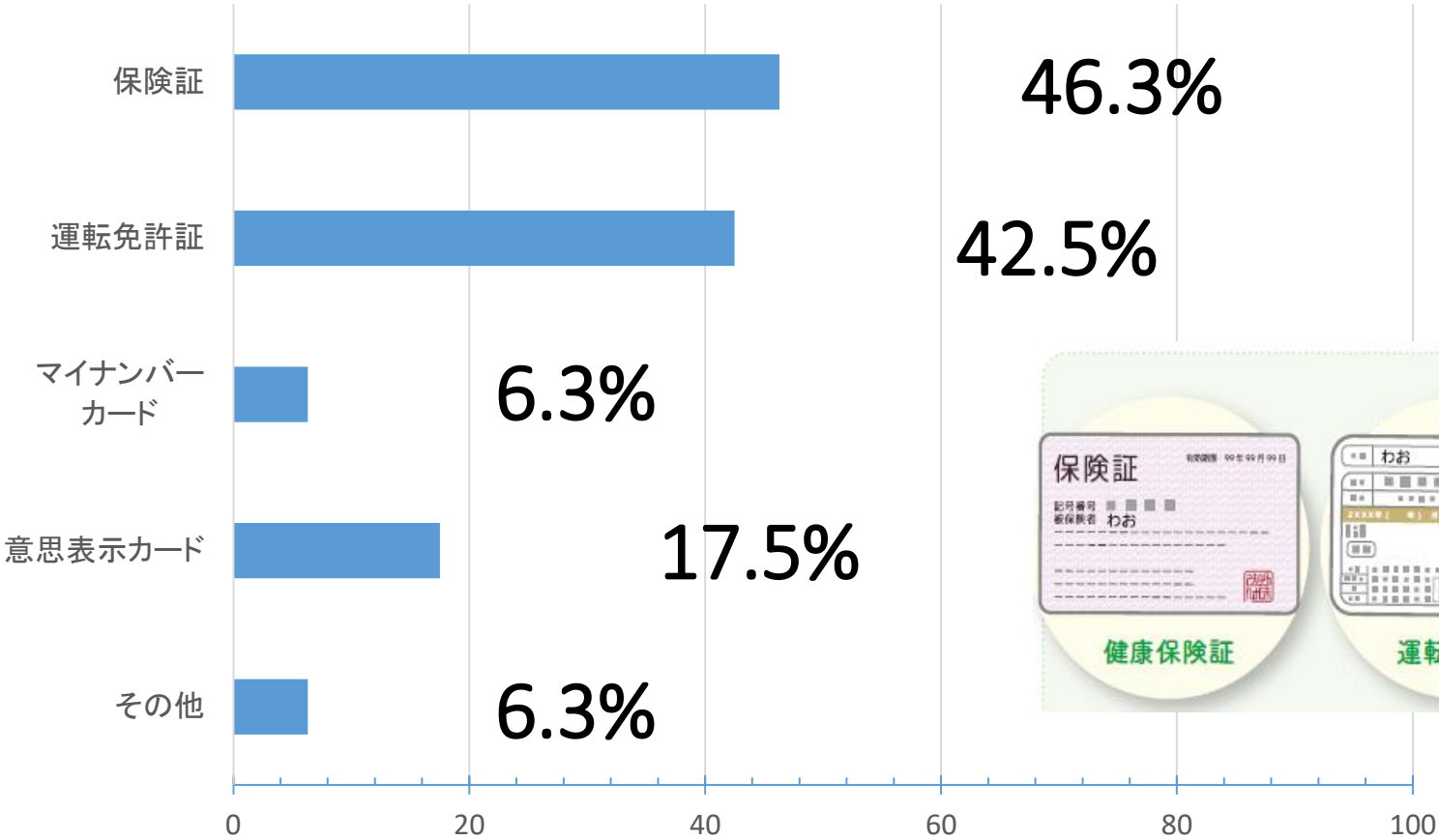


平成29年度
内閣府による世論調査
はい 12.7%
いいえ 85.2%

・全国と比較すると沖縄
県民は意思表示率が
14%も高い。

しかし、問3で9割以上の方が
知っていると答えているのにも
関わらず3割にも満たない状
況なんだ！

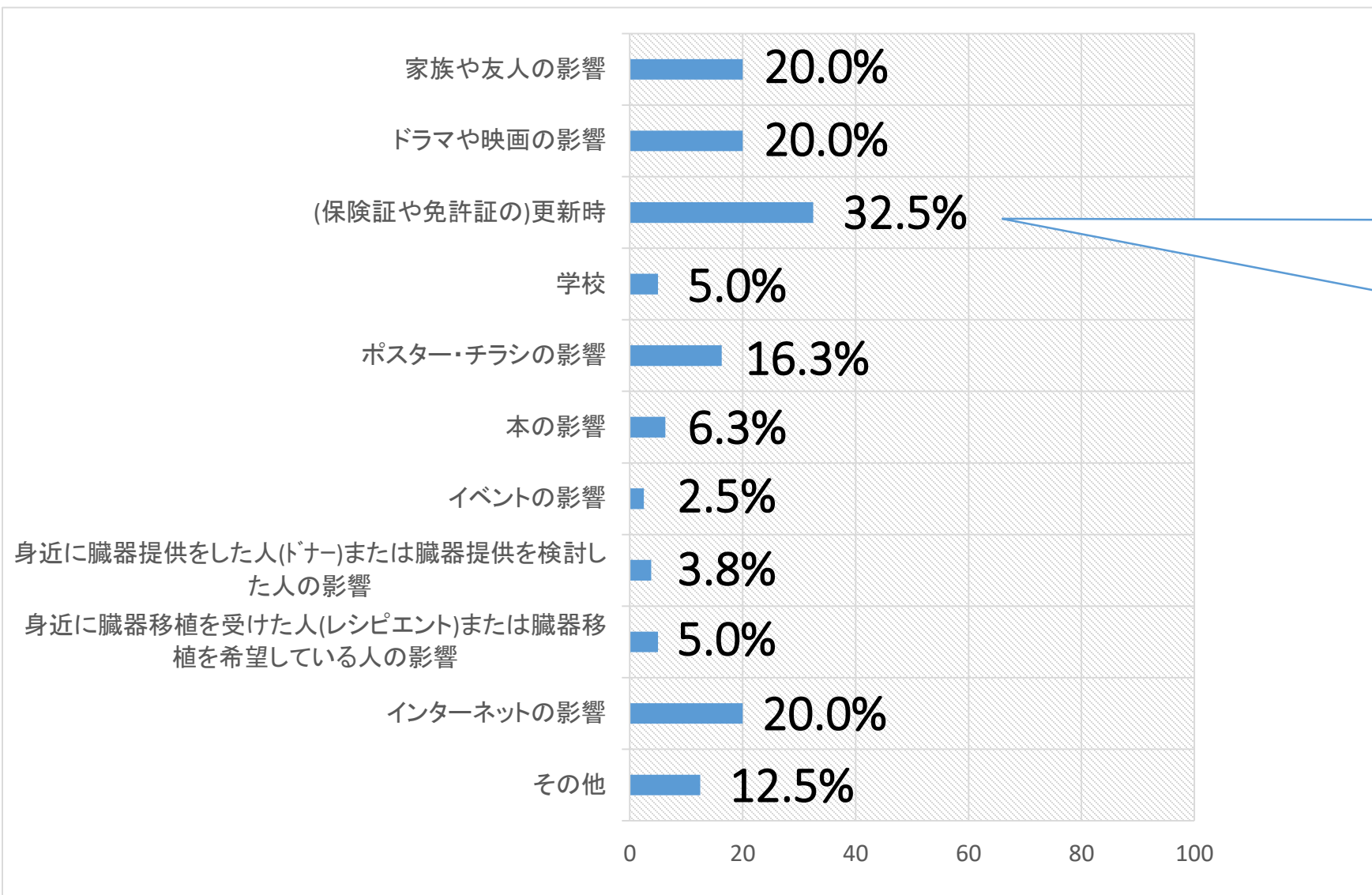
問5.意思表示は何で示していますか(いくつでも)
(n=80)



・意思表示の方法は、身近な保険証や運転免許証が多い結果となった。



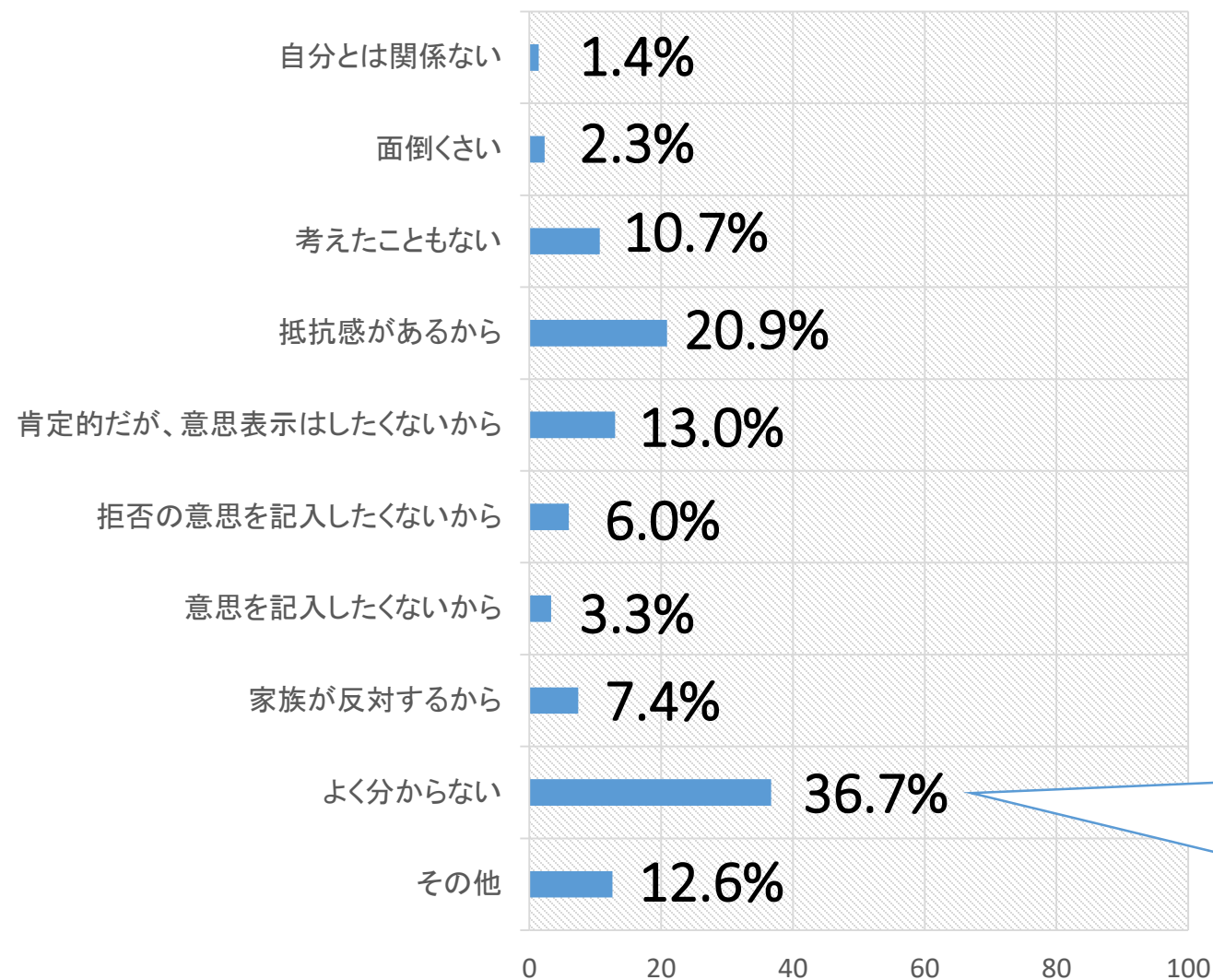
問6.意思表示をしたきっかけを教えてください。(いくつでも)(n=80)



・もっとも多い結果
となったのは、
保険証や免許証
の更新時(32.5%)



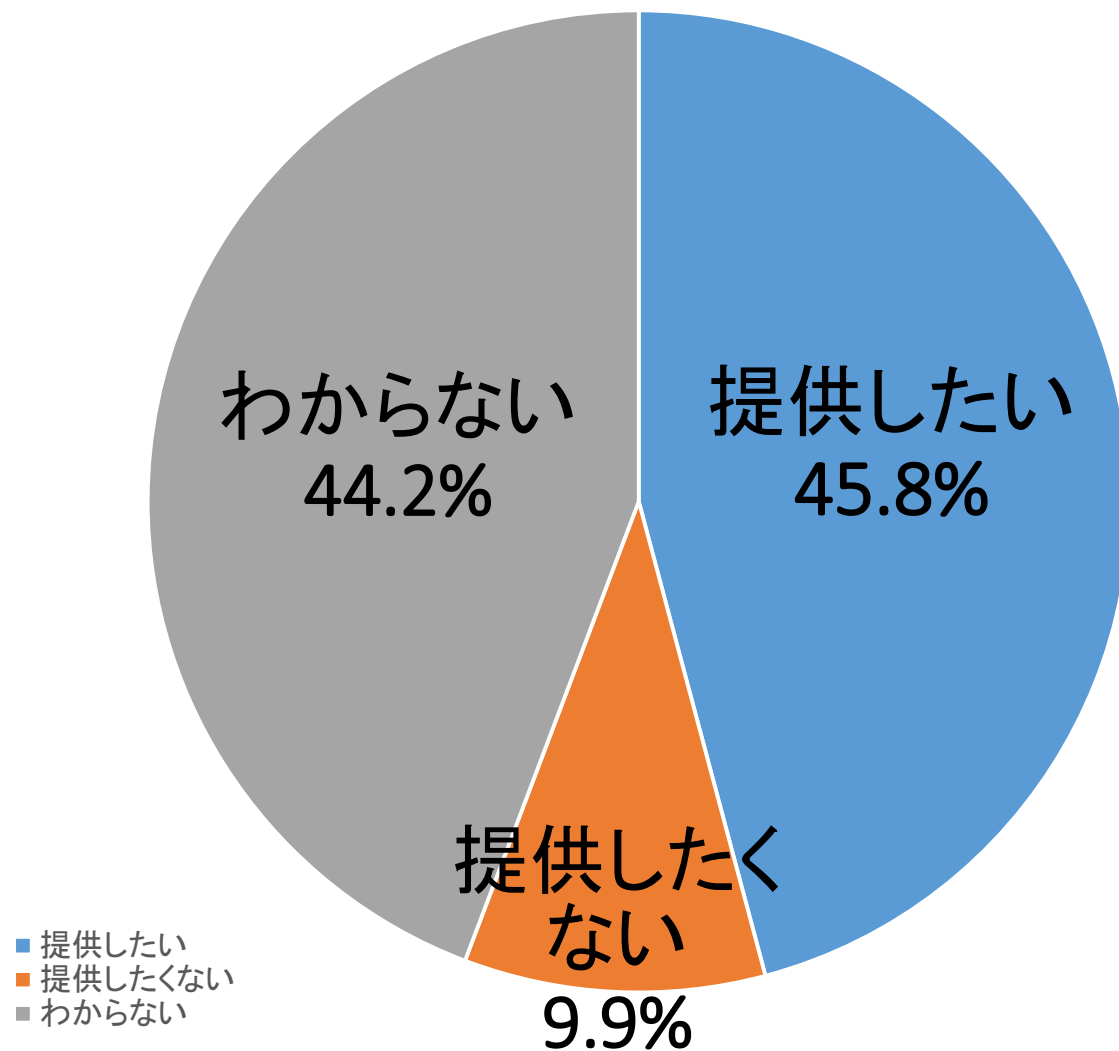
問7.意思表示をしていない理由を教えてください。(いくつでも)(n=215)



・よくわからない36.7%が一番多い結果となった。

問8.あなたは、仮に、ご自分が救命不能と判断された場合に、臓器提供をしたいと思いますか。

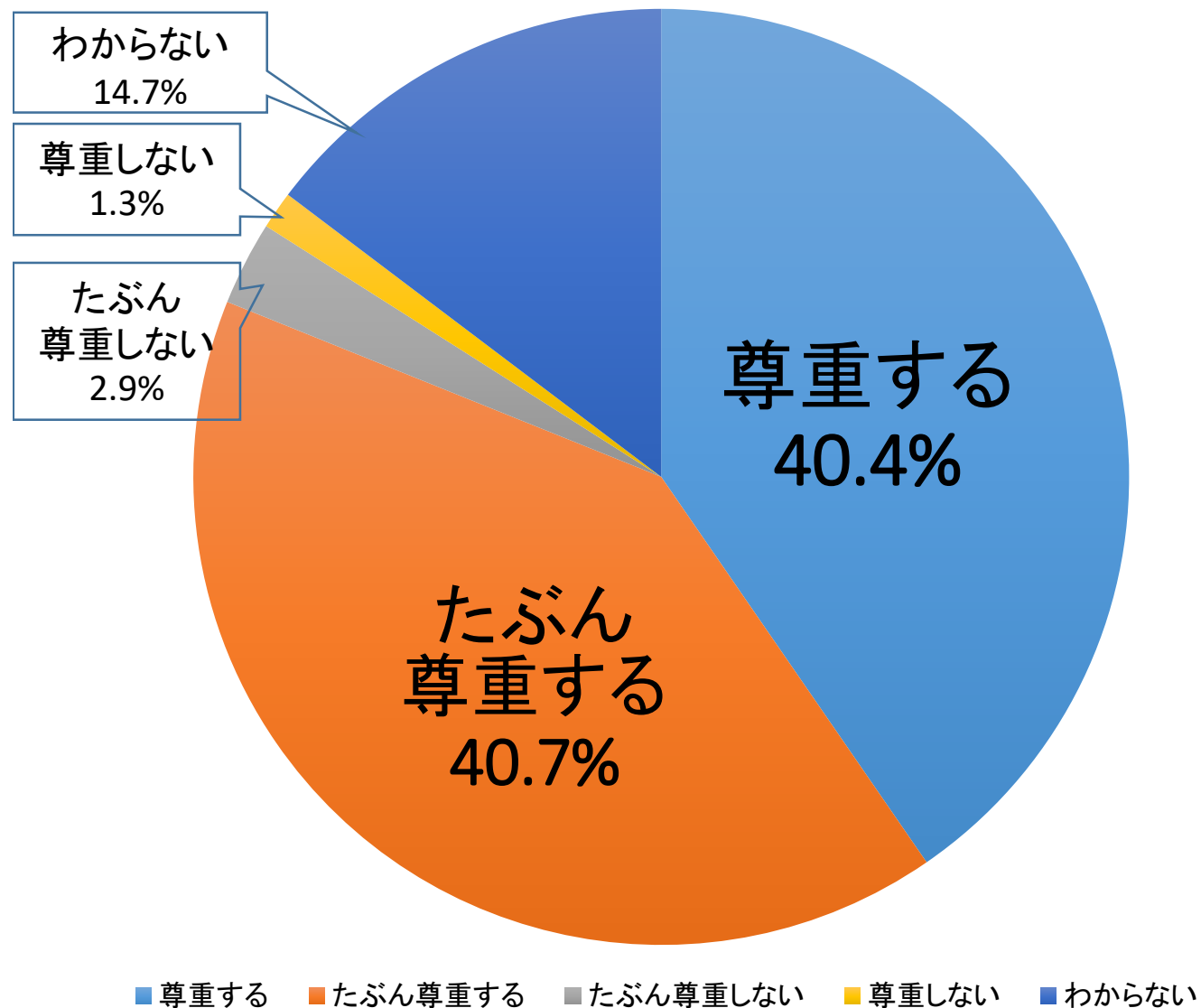
(n=312)



・「提供したい」、「提供したくない」という考えはどちらも平等に尊重されます。もちろん、「わからない」という答えも間違っていないです。



問9.仮にあなたのご家族の誰かが救命不能と判断された場合に、その方が臓器提供の意思を表示していた場合、あなたは、その意思を尊重しますか。(n=312)

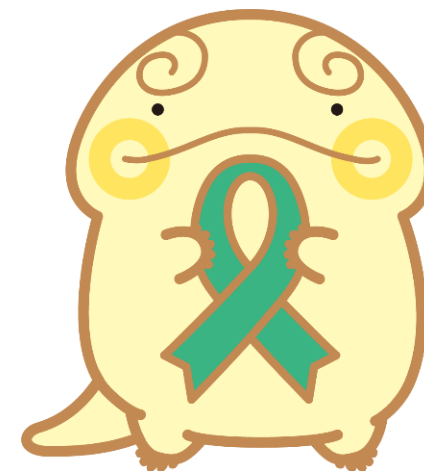
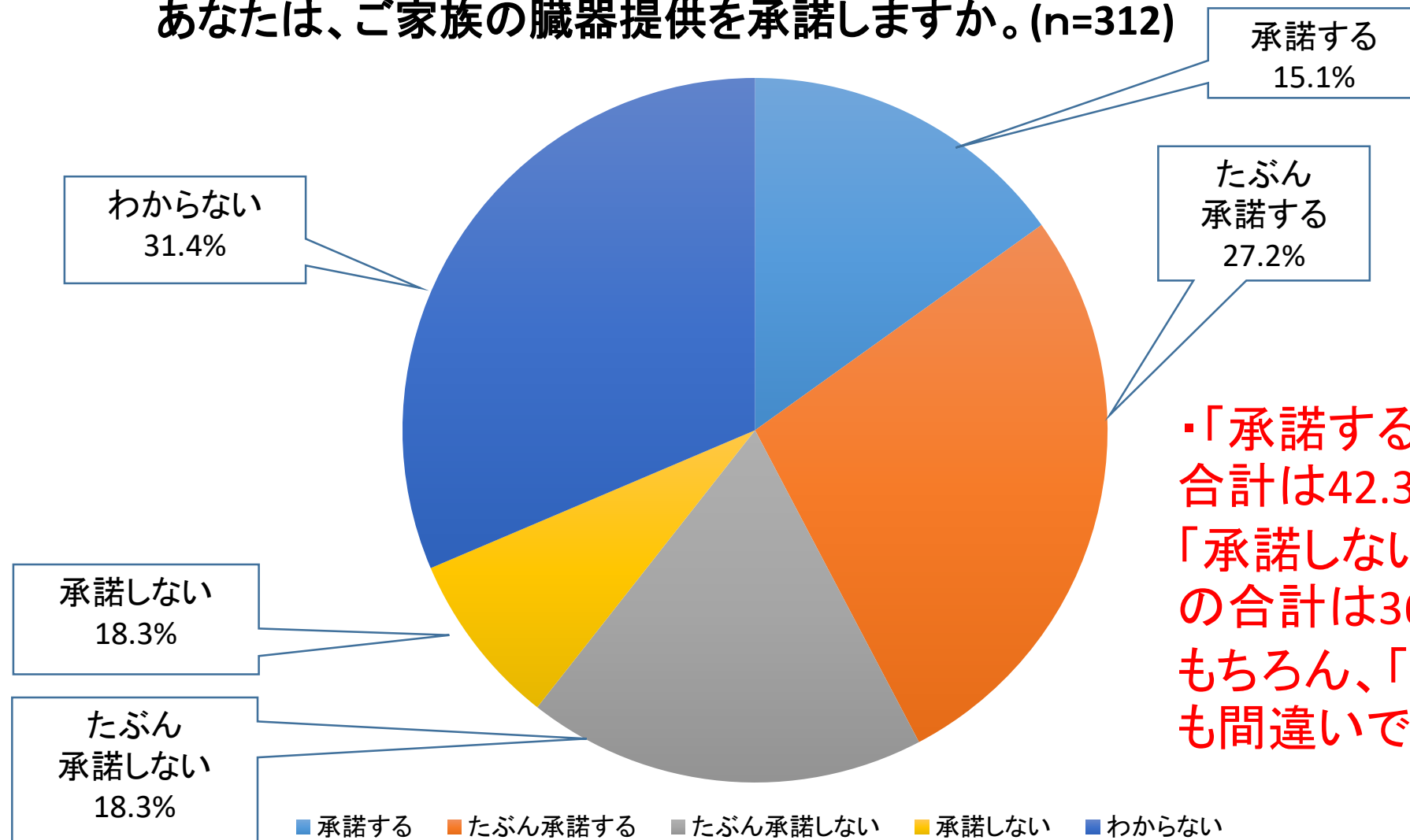


・「尊重する」「たぶん尊重する」
という肯定的な意見は80%以上
という結果。



問10.仮にあなたのご家族の誰かが救命不能と判断された場合に、その方が臓器提供について何も意思表示をしていなかった場合、臓器提供を承諾するかどうかはご家族の総意で決まります。

あなたは、ご家族の臓器提供を承諾しますか。(n=312)



・「承諾する」「たぶん承諾する」の合計は42.3%
「承諾しない」「たぶん承諾しない」の合計は36.6%という結果。
もちろん、「わからない」という回答も間違いではありません。